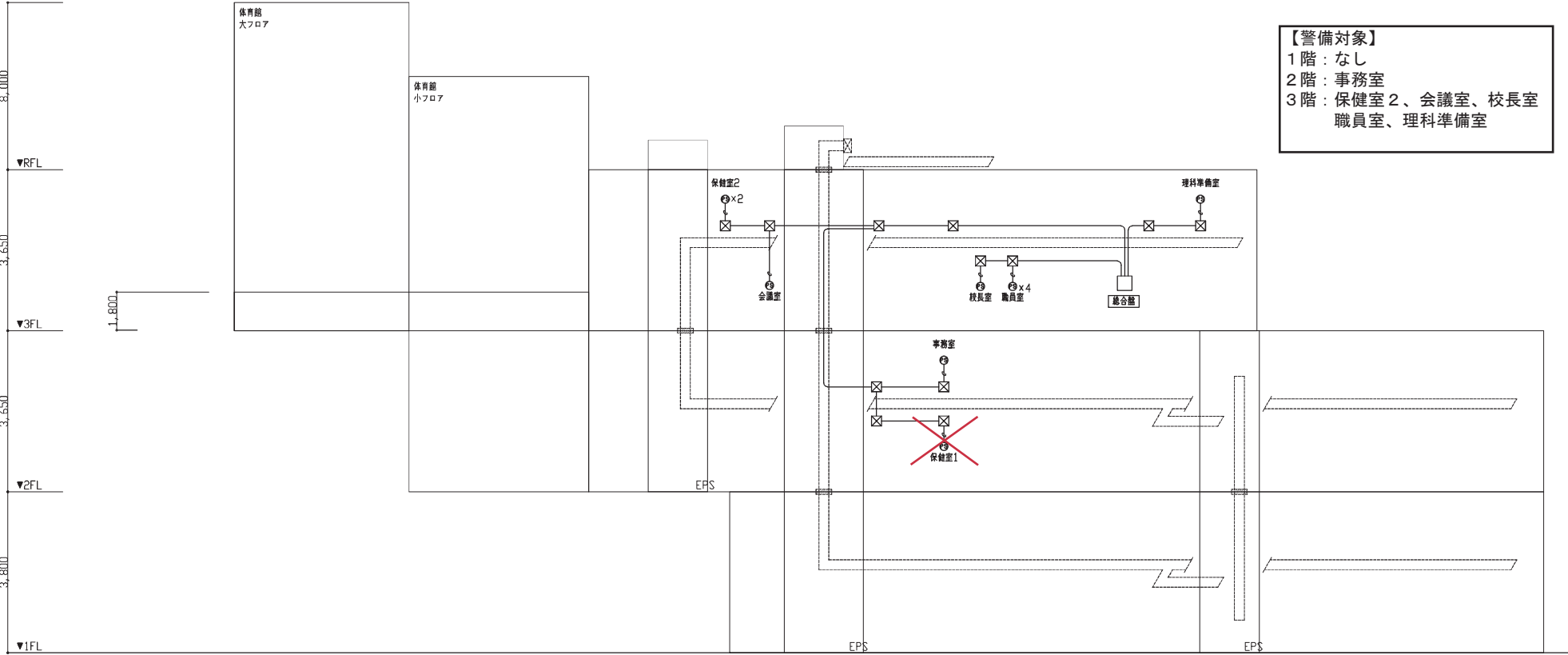


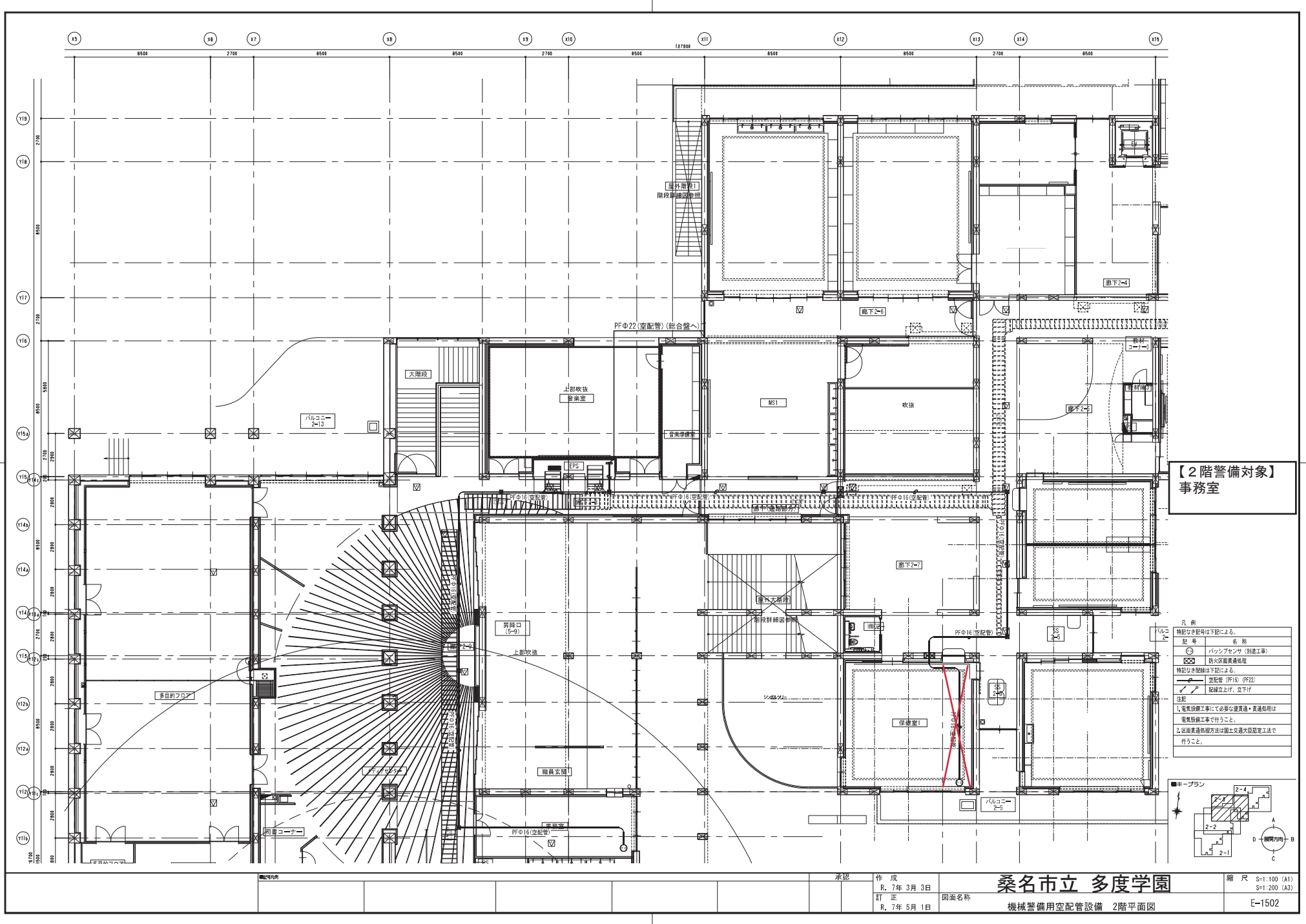
凡 例

記 号	名称・規格	備 考
⊙	パッシブセンサ	
⊠	プルボックス	
⊞	防火区画貫通処理	国土交通省大臣認定工法
配線凡例	摘 要	
—	露出配管配線	
／	配線立上げ、引下げ	

注記	
1. 特記なき配管配線は下記による。	
—	空配管 PF(22) E(31)
2. 電気設備工事にて必要な懸垂、貫通処理工事は電気設備工事とする。	
3. 区画を貫通する配管は国土交通省大臣認定工法で区画処理を行うこと。	
4. 利用者の目に付く箇所の露出配管は指定色塗装とする。	



【警備対象】
1階：なし
2階：事務室
3階：保健室2、会議室、校長室
職員室、理科準備室



【2階警備対象】
事務室

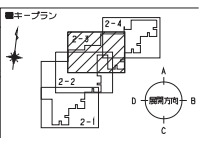
凡 例

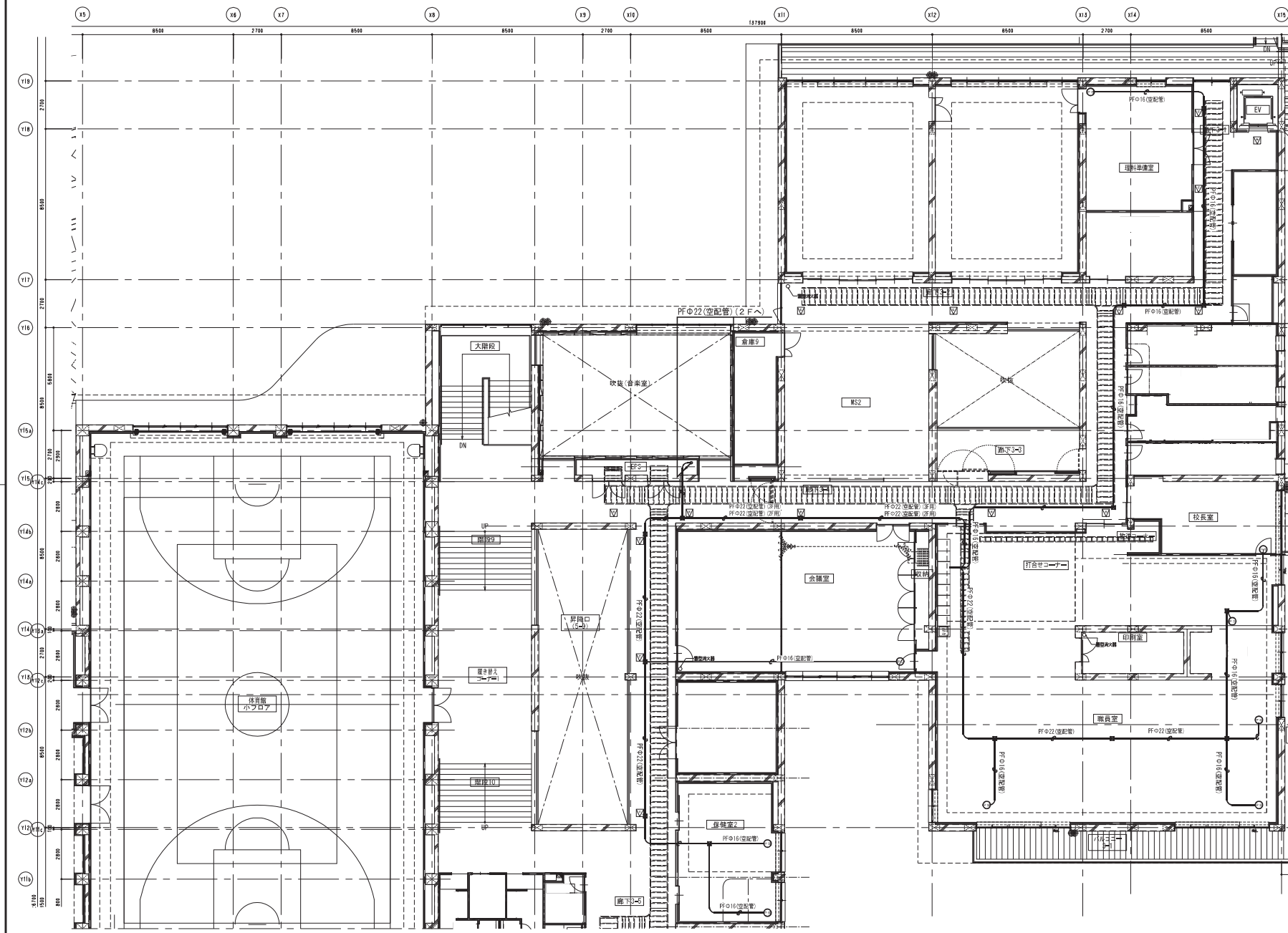
記 号	名 称
○	パッシブセンサ (別途工事)
□	防火区画貫通底盤
特記なき配管は下記による。	
—	変配管 (PF16) (PF22)
—	配線立上げ、並下付

注記

1. 電気設備工事にて必要な屋外・貫通処理は
電気設備工事で行うこと。

2. 外面貫通処理方法は国土交通大臣認定工法で
行うこと。





【3階警備対象】
保健室2
会議室
校長室
職員室
理科準備室

凡例

○	ハッシュセンサー (検出工事)
⊗	防火区画警備感知機

特配なき配線は下記による。

—	配管 (PF16) (PF22)
—	配線上げ、直下げ

注記

1. 電気設備工事にて必要な経路・貫通等は電気設備工事で行うこと。
2. 区画警備感知機は国土交通大臣認定品で行うこと。

